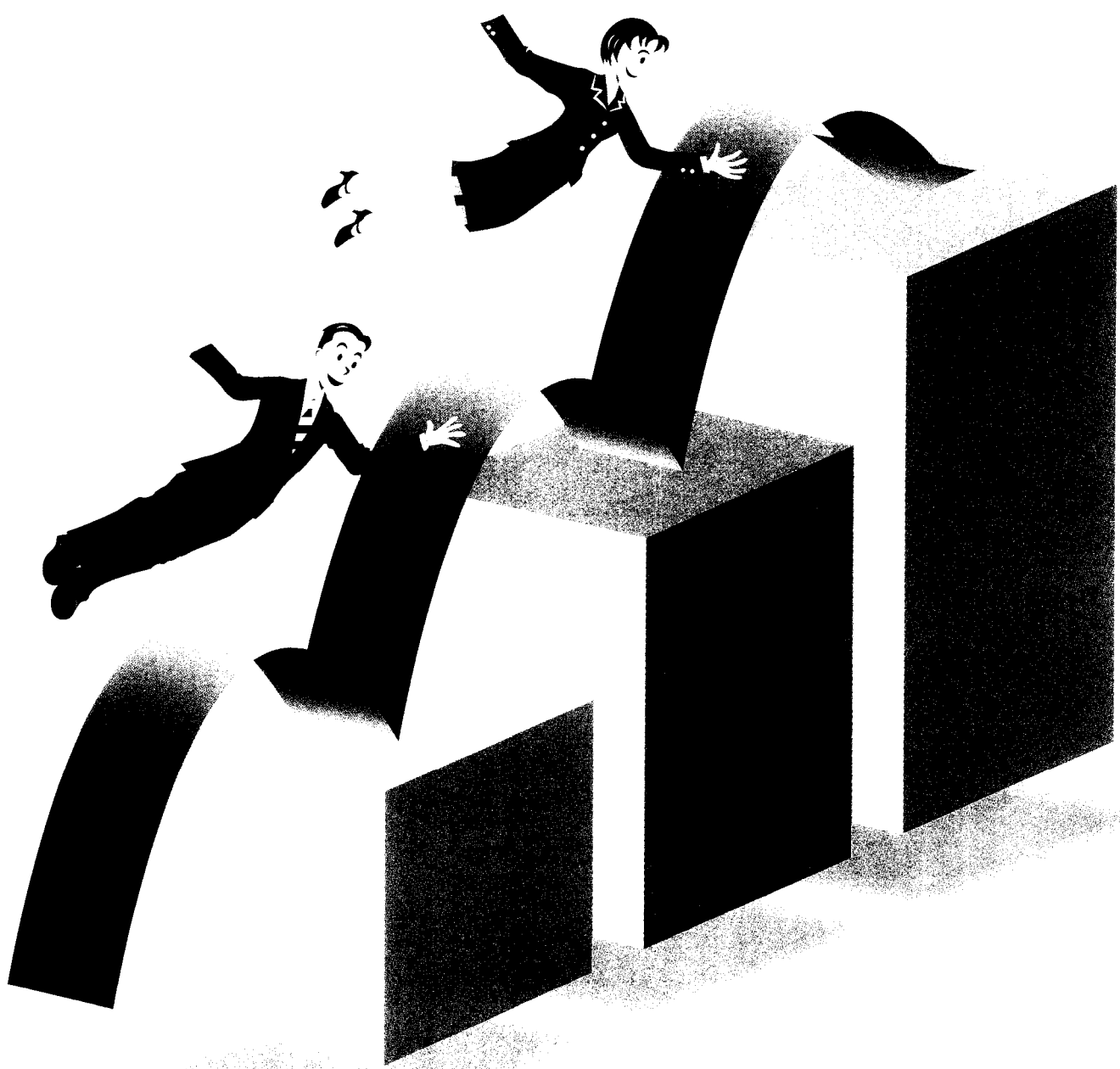


# 介護福祉の現場で働きながら 無料で介護の資格を 取得してみませんか!!

～実践型人材養成システム普及のための地域モデル事業の活用～



社団法人 全国老人保健施設協会

# 実践型人材養成システム普及のための地域モデル事業は、動きながらホームヘルパー2級が取得可能なシステムです

職場の中核となる実践的な技能・技術を備えたプロフェッショナルを育てるため、施設が「新規学校卒業者」を主な対象として、働きながら（実習：OJT）、給料を受けとり（雇用関係）、なおかつ資格取得のための学習（OFF-JT）を受けることができる新たな実践型の訓練システムです。

今回のモデル事業では、ホームヘルパー2級が取得できます。

実践型人材養成システム  
普及のための  
地域モデル事業への応募

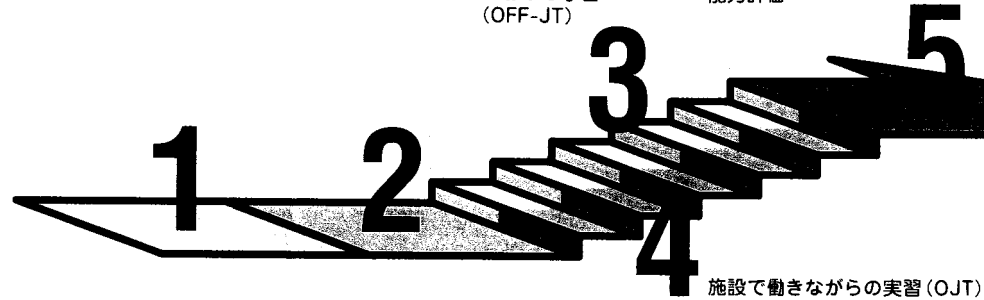
実施施設と  
面接し、就職

認定計画に基づく  
訓練の実施  
(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

即戦力として  
現場において期待される  
介護職員

教育訓練機関  
における学習  
(OFF-JT)

施設による  
能力評価



## 実践型人材養成システムのメリット

### ■働きながら、しかも無料でホームヘルパー2級が取得できます

通常は「授業料」を自分で払わなければならないプログラムが、OJTとしてキャリア形成プログラムに組み込まれます。

### ■即戦力として施設から期待される人材になります

実際に業務が行われている介護現場における実習(OJT)により、即戦力となる介護スキルを養えます。

### ■ホームヘルパー2級取得後は、短期間で「介護福祉士」の受験資格を得ることができます

ホームヘルパー2級からスタートして、介護職員基礎研修を経て、最短期3年で国家資格の介護福祉士になることが可能です。

【国の動き】介護保険改正において、介護職の専門性向上を目指した研修の充実が謳われ、将来的に介護職の資格を国家資格である介護福祉士に一本化する流れがあります。

### 働きながら介護福祉士になれる方法

就  
労

最  
短  
約  
3  
年

国  
家  
試  
験

介  
護  
福  
祉  
士

- ① 採用と同時に「ホームヘルパー2級」研修（基礎100時間+実習30時間）が受講できる
- ② 1年間の実務経験（就労）
- ③ ヘルパー2級+1年間の実務経験で、「介護職員基礎研修」の受講時間が短縮される  
→本来500時間（講義360時間+実習140時間）が、150時間（講義150時間+実習0時間）
- ④ 介護職員基礎研修修了後は、2年間の実務経験\*で「介護福祉士（国家資格）」を受験できる  
→本来は「3年」の実務経験、もしくは「2～3年の専門学校・大学修了」が条件

※平成19年4月現在の受験資格要件

# 実践型人材養成システム普及のための 地域モデル事業参加への手順

1  
高校等在学生向け体験コースや  
訓練実施施設の合同説明会・面接会への参加

2  
ホームヘルパー2級の資格を取得したいと思ったら、  
施設と面接し、雇用契約・訓練契約を結びます

3  
教育訓練機関における「学習」と  
施設における「実習」とを組み合わせた訓練を受けます

4  
訓練終了時に能力評価を受けます

5  
現場での即戦力が期待される介護職員として働き始めます

詳しくは下記施設にお問い合わせください。

